

令和2年 大阪府警察年頭視閲式



公益財団法人
近畿警察官友の会

● 本号の目次 ●	
○ 小嶋理事長へ挨拶	1頁
○ 第57回夏季教養講座開催	2頁
○ 近畿優良警察職員に感謝の会	3頁
○ 支部事業報告	3・4頁
○ 今後の予定他	4頁

「令和の友の会に向けて」

公益財団法人近畿警察官友の会

理事長 小嶋 淳司

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は当会の警察官支援活動にひとかたならぬご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近畿警察官友の会の歴史は、安保闘争など戦後の混乱期を経て高度成長も成し遂げた昭和の時代に始まり、インターネットの普及などにより便利にはなったものの、2度の震災など将来に不安を感じることの多くなった平成を越え、新しい令和の時代に入りました。我々の生活において求められる安心・安全の内容も時代とともに変化してきております。

警察官の努力のおかげで全国の交通事故死亡者数はピーク時から比べると約3割に

昨今は凶悪な犯罪が相次ぎ、悲惨なテロも他人事ではなくなりました。私たち市民は、「安全で安心して暮らせる社会」を望んでいます。公益財団法人近畿警察官友の会はそうした社会の実現のため、日夜業務に従事している近畿各地の警察官を支援しています。

減少し、刑法犯認知件数も年々減少しております。しかし特殊詐欺や高齢者が関係する交通事故、ネットを通じて発生する事件など、ここ最近顕著になってきた問題も次々に起こっています。家族や地域の連帯が薄れ、逆に不特定多数の人といつでも繋がれる時代になったことに起因した犯罪が増加しています。

一方、国や町の治安は市民生活だけではなく、インバウンドの効果など経済面で果たす意味も年々増えています。

警察官の果たす役割は、重くなることはあっても軽くなることはありません。

時代は変われども、私たちは警察官が果たしている役割に感謝し物心両面から応援することで、警察官としての誇りをもって任務に当たってもらえるよう活動も続けてまいります。どうぞ引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

第57回夏季教養講座開催

【第57回夏季教養講座】



令和元年8月28日、ホテルプリムローズ大阪にて、近畿管区内の警察幹部91名を対象に「第57回夏季教養講座」を開催した。開講式にて、共催の越智浩近畿管区警察局長の挨拶の後3名の講師による講演が行われ、受講者は熱心に聴講した。講演終了後、閉講式にて当会の小嶋淳司理事長と、河合信之近畿管区警察局長事務監察部長（当時）が挨拶した。

【橋本五郎氏】



橋本五郎氏
読売新聞 特別編集委員
「どうなる日本の政治」
橋本五郎氏ご自身の人間観や世界の中での日本の役割を述べられた後、7月に行われた参議院選挙の総括、安倍政権の評価と政権を支える3本の柱（麻生副総理、菅官房長官、二階幹事長）の役割と人物について、9月の内閣改造や、小泉進次郎議員の処遇、マスコミの果たす使命などについての興味深いテーマを軽妙かつインパクトのある語り口で講演され、最後に故郷、家族への思いで話を締めくくられた。

【安富 潔氏】



安富 潔氏
慶應義塾大学名誉教授
「安全・安心なサイバー社会の実現にむけて」
警察庁のサイバー関連の委員など歴任された安富 潔氏が、コンピューターとインターネットの歴史と発達について述べられた後、サイバーセキュリティ、情報セキュリティの概念説明、サイバー攻撃・サイバー犯罪の現状、IoT、人工知能などの情報通信技術の進展とセキュリティの課題について講演され、サイバーセキュリティの確保は安全・安心なサイバー社会を築く上で不可欠と締めくくられた。

【清野純史氏】



清野 純史氏
京都大学工学研究科教授
「南海トラフの大地震で何が起こり、どう対処すべきなのか」
地震について幅広い研究をされている清野純史氏が、地震に対する基礎事項の確認の後、近年の国内地震から学んだこととして、現地調査された写真を交えて、施設の耐震性を高めるハード対策、情報・広報等システム面のソフト対策の必要性を説明された。南海トラフの巨大地震で想定される被害や、中央防災会議が想定する3つのケースと気象庁が出す臨時情報などを解説し、防災対応の計画作成における留意事項を講演された。

近畿優良警察職員に感謝の会

【近畿優良警察職員に感謝の会】



令和元年10月30日、K K R ホテル大阪にて、近畿管区警察局後援、讀賣テレビ放送株式会社特別賛助のもと「近畿優良警察職員に感謝の会」を開催し、25名の受賞者が家族とともに出席した。滋賀県公安委員会・北村嘉英委員長、近畿管区警察局・越智浩局長ほか12名を来賓として招き、当会からは理事長ほか21名の役員が出席した。当会小嶋淳司理事長が

【式辞を述べる小嶋理事長】



式辞を述べた後、近畿2府4県の受賞者及び家族に楯と記念品を贈った。引き続き、讀賣テレビ放送株式会社・大橋善光社長から腕時計が贈られた。

来賓の滋賀県公安委員会・北村嘉英委員長、大阪府警察本部・山本和毅副本部長から祝辞が述べられ、最後に受賞者代表が「本日の受賞を胸に刻み、一層の努力と精進を重ねていきます」と謝辞を述べ、受賞者を囲んで記念撮影を行った。

各府県支部事業

【式辞を述べる藪本支部長】



滋賀県支部
☆表彰式
令和元年9月4日、びわ湖大津プリンスホテルにて「第16回滋賀県警察留置管理業務優秀者表彰式」を開催し、留置管理業務優秀者3名に感謝の楯と記念品を贈呈した。

☆助成品目録贈呈
令和元年12月24日、滋賀県警察本部にて、寄贈したドライブレコーダーなどの目録を藪本俊作滋賀県支部長より鎌田徹郎滋賀県警察本部長（当時）に贈呈した。

【大阪府支部 表彰式の模様】



大阪府支部
☆表彰式
令和2年1月31日、ホテルプリムローズ大阪にて「大阪府警察優良警察官・民間警察協力功労者表彰式」を開催し、優秀警察官22名（家族同伴）と民間警察協力功労者2名に感謝の楯と記念品を贈呈した。

☆助成品目録贈呈
令和元年10月4日、大阪府警察本部にて、23品目の寄贈品目録を江浦保大阪府支部長より、金治健二大阪府警察本部総務部長に贈呈した。

【式辞を述べる桑田支部長】



兵庫県支部
 ☆表彰式
 令和元年8月2日、ラッセホールにて「第41回兵庫県優良警察官・民間警察協力功労者表彰式」を開催し、優良警察官10名（家族同伴）、民間警察協力功労者2名（家族同伴）に感謝の楯と記念品を贈呈した。

☆助成品目録贈呈
 令和2年1月20日、兵庫県警察本部にて、寄贈した監視カメラセットなどの目録を桑田純一郎兵庫県支部長の代理として日下勝之事務局長が、兵庫県警察本部西影正明総務部長に贈呈した。

【奈良県支部 表彰式の模様】



奈良県支部
 ☆表彰式
 令和元年10月23日、ホテルリガール春日野にて「第42回奈良県警察優良警察官表彰式」を開催し、優良警察官12名（家族同伴）に感謝の楯と記念品を贈呈した。

☆助成事業
 奈良県警察本部を通じて各部署に激励品を寄贈した。

【目録を贈呈する大岡支部長】



和歌山県支部
 ☆表彰式
 令和元年11月5日、ホテルアバローム紀の国で「2019年度和歌山県優良警察官表彰式」を開催し、優良警察官18名に感謝の楯と記念品を贈呈した。

☆助成事業
 令和2年1月29日、和歌山県警察本部にて、寄贈した物品の目録を大岡淳人支部長、成川守彦、吉田擴副支部長から檜垣重臣和歌山県警察本部長に贈呈した。

あとうがき
 当財団にお世話になりあつという間に半年余りが過ぎました。今まで、安心・安全な毎日を当たり前のように享受してきましたが、警察官をはじめ多くの方の努力で成り立っていることを改めて意識するようになりました。

昨秋、大阪府警察学校の卒業式に参列しました。数か月前まで、自由な学生生活を謳歌していた青年たちが、ビシッと統率の取れた警察官らしい立ち居振る舞いをされるのを拝見して、身も心も引き締まる思いがしました。

引き続き、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

日下

発行所 公益財団法人近畿警察官友の会
 〒五四〇一〇〇二二
 大阪市中央区谷町三丁目一番九号
 MG大手前ビル二階
 電話 〇六一六四九一一七六三八
 FAX 〇六一六四九一一七六四一
 編集兼発行人 日下勝之
 印刷所 (株)新聞印刷

開催日	行事名
6月3日(水)	理事会(決算)
6月23日(火)	定時評議員会
7月2日(木)	大阪府支部運営会議
7月17日(金)	和歌山県支部運営会議
8月28日(金)	第58回夏季教養講座